

# 作ったお菓子で笑顔に

商品の値段表には「ひとつひとつ心を込めて焼いています」と書かれていた。川崎町池尻の障害者福祉サービス事業所「すみれアクティブセンター」の敷地内にある店舗「Smile Shop 絆」。2012年5月にオープンし、センターの利用者と職員が一緒に菓子を作り、販売している。

お薦めは、原料の米粉か



## Smile Shop 絆



商品と一緒に笑顔も届ける「Smile Shop 絆」のメンバー

ら作り、おからと野菜を加えたヘルシーな焼きドーナツ。ニンジンやカボチャ、ホウレンソウ、コマツナ、ユズなど12種類ある。アレルギーがある人も食べられる卵抜ききの3種類（オレンジ、ブルーベリー）も作っている。昨年10月、店の隣に野菜を乾燥させる作業棟が完成したことで、一気に種類が増えたという。

週3日ほど働いている田

川市の松尾奈美さん(47)は「こんな立派な店を作ってもらい感謝している。よく売れるので、忙し過ぎて大変なときもあるけど、仲間同士で冗談言って、楽しく明るく作業をしている」と話す。

商品の棚には、他の障害者施設の利用者が作った陶器や木工品、手芸品も並ぶ。東日本大震災で被災した障害者が製作に関わった食品もある。「お菓子作りが大好き」という田川市の柿木美乃さん(21)は「いろんな種類のドーナツを作ることができうれしい。全国の人に食べて、笑顔になってももらえるよう、愛情を込めてもっともっとたくさん作りたい」と話した。

メモ 営業時間は平日の午前9時～午後5時。すみれアクティブセンター110 947(50)8415。

(中川博之)